

グループホーム こんぴら
サンライズ こんぴら

こんぴら



vol.23

2012

新年のあいさつ

グループホーム こんぴら

行事報告

サンライズ こんぴら

行事報告

特集：「へえ〜っ、そうなんだ!?
〜昔の人はすごい!!〜」 第17回

編集後記

関連機関



KEIRYOKAI
produced by
医療法人圭良会

復興元年

2011年は東日本大震災、原発事故というとんでもない出来事が重なり、どう受け止めたらよいのか悩む、とても重い年となりました。それをひきついで、2012年が明けましたが、まさに混沌とした年となりそうです。機能不全に陥っている政治、展望が見えない経済情勢がつづき、確固たる国家ビジョンがしめされない状況です。

某新聞のコラムに、それぞれの土地に伝わるお雑煮のことがとりあげられており、味噌仕立て、おすまし、鶏肉を入れる、野菜だけなど種々あって、その土地ならではの雑煮を生む風土と暮らしが津々浦々にあった。しかし戦後の高度経済成長に伴って、そのような地方を踏み台にして、都市中心の繁栄を築いてきた、とありましたが、今回の福島原発事故を経験して、そのことが明白になったように思います。そして経済的繁栄や便利さを求めていくことが、必ずしも幸福になるということに繋がらないことも再確認されました。ここで過去の歴史を振り返って学ぶことも、これからの我々のあり方、目指す方向性を考える上で大切ではないかと思えます。

世界一の長寿国、世界一低い乳児死亡率を築いた日本の医療ですが、世界に先だって加速度的に少子高齢化が進んでおり、将来にわたって品質を保っていける制度改革が必要視されています。低成長の経済情勢の中、将来が見えにくい状況ではありますが、医療・介護サービスを担っている私どもとしては、それぞれの人生に寄り添い、「長生きしてよかった」と思っていただけの支援をめざして努力してまいりたいと思えます。



理事長 森 伊津子

グループホームこんぴら

Group Home Konpira

●基本理念

家庭的温かさ・個人の尊厳を大切に、豊かな生きがいのある共同生活が送られるよう、家族の一員としての介護支援を行います

●基本方針

- 1.家庭的で安全な療養環境を提供します
- 2.24時間家族の一員がそばにいる安心感もてるよう介護支援を行います
- 3.自分らしさを尊重した生活が送られるよう入居者の健康増進を図り個性のある介護支援を行います

行事報告

～クリスマスの飾りつけ～

クリスマスが近づいてきたので、クリスマスツリーを出して入居者様皆で飾りつけをしました。協力し合いながら飾りつけを行い、食堂がより一層にぎやかな雰囲気になりました。



～えんがわクラブとの交流会～

月に1度、琴平町社会福祉協議会のえんがわクラブとの交流会を行なっています。輪投げや玉入れで競い合ったり、フラダンスを踊るなど毎回盛り上がっています。その後、おやつを食べながら楽しくおしゃべりし交流を深めています。

～接遇トレーナー講演会～

2年ぶりに接遇トレーナーである雨宮先生をお招きして、接遇の講演会を行いました。グループホームこんぴらでは、実際に先生に普段のホームでの入居者様に対する接遇の様子を見てもらい、ご指導をいただきました。ご指摘いただいた点を改善し、今後も入居者様への接遇に力を入れていきたいと思えます。



●基本理念

住み慣れた地域の中で、その人らしく暮らし続けられるよう、在宅生活の支援を行います

●基本方針

1. 通い・泊まり・訪問のサービスを、随時組み合わせた介護支援を行います
2. 地域の中での関係を大切に継続するとともに、個別性を尊重した支援を行います
3. 365日24時間切れ目のない安心した在宅生活が送れるような支援を目指します

行事報告

～秋の遠足～



平成23年10月 国営讃岐まんのう公園に遠足に行きました。今年は3日間に分けて、すべての利用者様が遠足に行けるように計画しました。3日ともお天気に恵まれ、お弁当を食べたり満開のコスモスの中を散歩したりしました。



～クリスマス会～



平成23年12月18日 クリスマス会を行いました。今年はプレゼントボックス作り、魚国総本社の調理師さんによるパフォーマンス、カラオケ大会と盛り沢山の内容でした。特に食事は調理師さんが目の前で太巻きを巻いてくださり、大好評でした。最後にはサンタからプレゼントもあり、賑やかに楽しい時間を過ごしました。



～運営推進会議～



サンライズこんぴらでは2ヶ月に1回、ご家族や地域の方、役場の担当者をお招きし、運営推進会議を実施しています。写真は消防署の方が来られた時のものです。消防、地域の方と一緒に避難訓練や地震が起きたときの対応などを学びました。この他にも日頃の様子などの報告や認知症の勉強会をしています。

特集

へえ〜っ、そうなんだ!?
〜昔の人はすごい!!〜

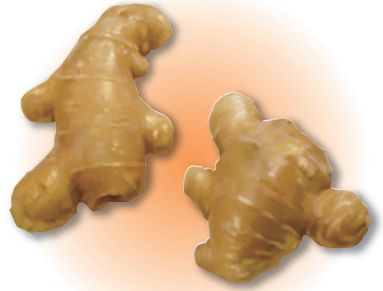
第17回



❗ 風邪のひきはじめにしょうが湯は万国共通

つくり方はかんたん、おろしたしょうがを湯飲みに入れ、好みの量の砂糖をくわえ、熱湯を注ぐだけ。しょうがは、のどの痛みなどをおさえる作用がありますから、風邪にぴったりです。

しょうがが風邪に効くというおばあちゃんの知恵は世界共通で、お隣の韓国や中国はもちろん、フィリピン、タンザニア、インドなどでもしょうがを使った風邪ドリンクがあります。



*昔から、「おばあちゃんの知恵」といわれているものは、長年の経験に基づいた先人たちの知恵の凝縮です。わたしたちも入居者の皆様から、たくさんの「へえ〜っ、そうなんだ!?知らなかった〜!昔の人はすごいなあ〜」と、実感できるアイデアを日々、教わっています。

(参考文献:主婦と生活社 おばあちゃんの生活の知恵 監修/阿部絢子)

編集後記

寒い日が続いていますが、体調を崩されていませんか?しっかり食事や休養をとり、体力をアップさせ、寒い季節を乗り切りましょう!風邪の予防には手洗いうがいが一番です。外から帰ったときは手洗いうがいを忘れずにしましょう。



グループホームこんびら・サンライズこんびら広報誌「こんびらだより」第22号

発行元: 認知症高齢者グループホーム こんびら 編集者: グループホーム こんびらだより発行部

住所: 〒766-0002 仲多度郡琴平町167 TEL:0877-73-0811 FAX:0877-73-0812

ホームページ <http://www.eisei-hp.or.jp/> (永生病院のホームページよりお進みください)

eメールでのお問い合わせは keiryokai@eisei-hp.or.jp

発行年月日:平成24年1月15日

支援医療機関・介護保険事業所



永生病院

〒769-0311
仲多度郡まんのう町買田221-3
Tel 0877-73-3300



森内科 (グループホームこんびら 建物の1階)

〒766-0002 仲多度郡琴平町167
Tel 0877-73-4188

グループホームこんびら

Tel 0877-73-0811



サンライズこんびら

(小規模多機能型居宅介護)
〒766-0004
仲多度郡琴平町榎井字池田451番地1
Tel 0877-58-8600

- いこいの家 (通所介護) Tel 0877-73-3718
- いこいの郷 (居宅介護支援事業所) Tel 0877-73-3655
- げんきの郷 (通所介護) 〒769-0311 仲多度郡まんのう町買田102-1 Tel 0877-58-8811

